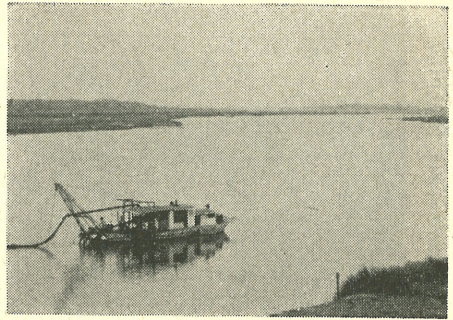




広報

とね

茨城県北相馬郡利根町役場
昭和43年12月10日発行 No. 56



役場で移動県民室を開設

— 町民の声を県政に反映 —

[11月14日]

最近、地方行政は、日を追って複雑化しておりますが、

県では県民の生の声を聞いて直接県政に反映させたいという意向のもとに、去る十一月

十四日午前十時から、役場で移動県民室を開設し、県南地区のすべての関係出先機関の

長と町の区長会のみなさんをはじめ、町内各種団体の代表

者のかたがたが、お互いにひざをつき合わせて、意見の交換を行ないました。

当日はまず「行政上一番必要なことは、公聴と広報である」と思います。本日は、その

うちの公聴という面で、県政に対するもろもろのご意見を拝聴にまいったわけですので

県政についてのご意見やご要望等を遠慮なくお聞かせください」といふ県南地方県民室

の身内室長のあいさつに続いて、それぞれの出先機関の長

が紹介され、同室長が司会者となって話し合いが進められました。

それでは次に町の代表者が県側へ要望した主な問題を列記してみましよう。

○道路橋りょう等の整備の問題

○精神薄弱者等の施設の問題

○青少年の健全育成の問題

○交通安全について

○警察力の強化について

○農業構造改善に関する問題

○母子家庭や未亡人等の福祉について

○保険衛生に関する問題

○利根川の堤防補強について

— 以上の諸問題について、

各出先機関の回答者は、誠意をもつて意見提出者の納得の

いくまで回答を示し、即答の困難なものについては、よく

研究し、文書をもって返答してくださるといふことで、二

時間余にわたる意見交換を終



写真は、町民の代表者の声に耳をかたむけながら懸命にメモする県出先機関の長（正面）と婦人会の代表者（左）

いたしました。
なお、この日話し合いに参加した県の出先機関については次のとおりです。

県南地方県民室、県南農林事務所、土木事務所、県南家畜保健衛生所、土地改良事務所、地方福祉事務所、取手地区農業改良普及所、竜ヶ崎保健所、地方教育事務所。

身内室長談「わたくしたちは謙虚に反省し、利根町の発展のために、協力を惜しまない覚悟ですので、今後とも気軽にご利用、ご相談くださるようお待ちしております」

県南地方県民室の仕事

交通安全、公聴、市町村との連絡、公害、消費生活、広報、防災、火薬・高圧ガス取り締まり、募金取り締まり等で、受持ち区域は、土浦市、石岡市、竜ヶ崎市、稲敷郡、新治郡、筑波郡、北相馬郡の三市四郡です。

町内のみなさん、県政に対するご意見、ご要望等がございましたら左記へお寄せください。手紙でも電話でもけっこうです。

土浦市内西町三の六一
茨城県県南地方県民室
電話・土浦（〇二九八）
二六一九〇番

ブルの響きも高らかに

ほ場整備近代施設事業始まる

第二次農業構造改善事業の一環である大房地区のほ場整備は、豊田ぜき土地改良区が事業主体となって、いよいよ本格的に開始されました。

いま大房地区では、十合余のブルドーザーやその他の建設機械が来春三月三十一日の

工事完了期限を目ざして、集中的に、日夜工事を進めておりますので、いままでは、不便だったほ場がたちまちのうちに整然と生まれ変わることでしよう。

入札は十一月一日、起工式は同十二日に行なわれました

請負業者は、常総開発株式会社と篠崎工務店です。

また、東文間第二利用組合でも三十馬力のトラクター一台を購入して、作業が開始されています。

こうして利根町の農業構造改善事業も関係者のご支援のもとに着々と進められ、四十四年度中に動力防除機、トラクター四台、四十五年度には、コンバインの導入、ライスセンターの建設等が計画されています。

写真はほ場整備の起工式



特にライスセンターにつきましましては、町民のみなさんのご



写真は東文間第二利用組合で購入した三十馬力のトラクター

協力がなければ、目的は達成されません。

また、当然稲の作付けに対する品種の統一等、今後に残された多くの問題はありますが、このことについては、取手地区農業改良普及所の指導をうけて十分なる効果が得られるよう努めておりますので、今後ともこの事業についてはみなさんのご理解とご協力をお願いいたします。

(産業経済課)

☆ ☆ ☆

新品種の紹介

水稲

北陸76号

一、来歴

(ハツミノノリ×藤坂5号)を母とし、「ホウネンワセ」を

父として人工交配を行ない、選抜固定を重ねて育成したものである。

二、特性の概要

出穂期、成熟期とも「ホウネンワセ」より一〜二日おそい早生種、幼苗は葉色濃く、生育もよいが葉は直立型である。本田でも生育はおう盛でかん長は「ホウネンワセ」と同程度であるが、強かん性で倒伏に対しては「ホウネンワセ」より強い。穂は「ホウネンワセ」より強い。穂は「ホウネンワセ」より強い。

「ホウネンワセ」よりやや小さい。粒着は幾分密であり、また穂数もやや少なく偏穂数型に属する。収量は安定して「ホウネンワセ」にまさり、とくに収量のやや高い段階においてよりすぐれる。

玄米は中粒であるが、充実度はきわめてよく、心白や腰白も少なく、外觀的品質は、「ホウネンワセ」にまさり食味もよい。とくにいもち耐病性がきわめて大で、一般に耐病性強とされている「ホウネンワセ」より強いが、白葉枯病にはやや弱く、縞葉枯病には同程度の強さである。

歳末助け合い運動についてお願い

12月1日から歳末助け合い運動が展開されております。

町内の恵まれない家庭にいくぶんでも明るいお正月を迎えることができますよう、本年もまたこの運動を実施したいと思っております。

つきましては「同情袋」をお配りいたしますので、心からのご協力をお願いいたします。

なお、昨年実施していたへん喜ばれた衣類のきよ出も同時にに行ないたいと思っております。

廃品にするにはもつたいない。しかし、タンスの片すみにねかせておいても着る者がいないなどの衣類がありましたらならばきよ出してくださるようお願い申し上げます。

利根町福祉協議会長

加納 久頭

【住民課からお知らせ】

国民年金の保険料が変わります

国民年金は、社会保障制度の一環として、厚生年金等に加入していない20歳以上の人を対象とするたいせつな制度です。

この年金の保険料は、昭和42年1月分から35歳未満の人は月額200円。35歳以上の人は月額250円を納めて来ましたが、昭和44年1月分から35歳未満の人は月額250円。35歳以上の人は月額300円にそれぞれ改正されます。

今回の保険料の改正は、一昨年法律改正で25年保険料を納めた人の年金は、それまでの24,000円が60,000円と2倍半に引き上げられました。

この年金額の引き上げにともない、保険料の額もこれに見合って引き上げが必要とされたわけです。

これは、国民年金制度における老令、障害、母子年金などの給付が、つねに国民の生活水準等の変動に応じた額が必要であるとされたわけです。その給付に必要な費用は、保険料と国の負担金(保険料の1/2)とを合わせて積みたてておき、その積立金でまかなわれているからです。

年金は老後のためのカづえ



お年寄りと座談会

◇中宿婦人会◇

十一月五日、利根町婦人会及び利根町社会福祉協議会の後援のもとに、中宿地区婦人会(大字布川)では、中宿と横町通りのお年寄り二十余人を招待し、敬老会を開催しました。
会がはじまると、若い人と老人たちとの話し合いに花を咲かせ、それぞれの家庭の平

一般投稿

和を願う意味で長寿を全うし一家のための柱であつてほしいという若い人たちの声に老人たちは大いに感激してしまいました。実に新時代をいさぐる座談会であり、敬老会にふさわしい有意義な催しでした。

なお、曾我家八郎師の珍芸が一時も続き、とくに玉村鶏卵店の奥さんと鬼沢果実店の奥さんのかくし芸には、ひと花咲かせたという感がありました。まことに新時代のいぶきを感じられる意義深い催しでございました。

(小田部迷花)



合同て七五三のお祝い

七五三は、三歳・五歳・七歳のこどものお祝いです。上の写真は、小春びよりに恵まれた十一月十五日、布川の明神様で行なわれた合同七五三のお祝いです。千歳あめの贈り物に大喜びのボクとワタシ。

郡の野球大会で

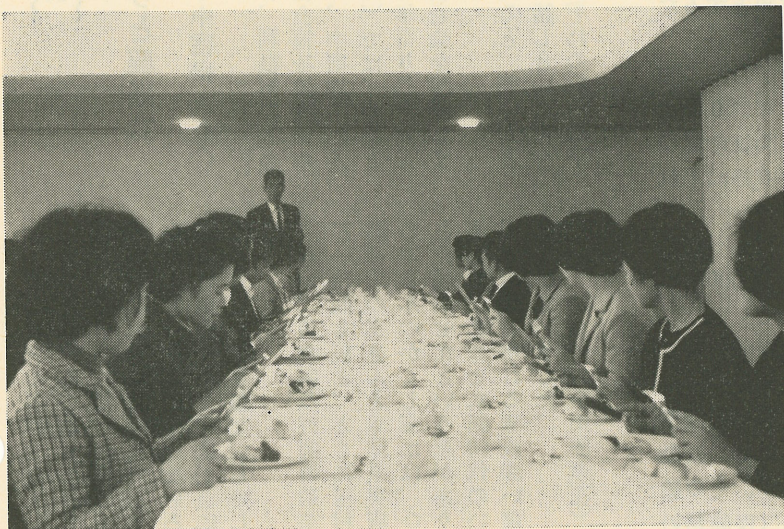
ファイターズが優勝

北相馬郡野球連盟主催による秋季大会が、十一月二十三日、守谷町で開かれました。この日は、各町とも2チームずつ計8チームが出場し、二つのブロックに分かれてゲームが進められました。

利根町からはファイターズ(山口政一主将)とダックアイズ(堀内央夫主将)が出場し、Aブロックのファイターズは、一回戦取手町と対戦し2対2のまま9回戦の末抽選の結果勝ちとなり、決勝戦では守谷町と対戦し1対0で優勝いたしました。

また、Bブロックのダックアイズは一回戦守谷町を3対1で敗りましたが、決勝戦で藤代町と対し6対0で惜しくも負けてしまいました。

フォークを持つ手が思わずかたくなってしまった
テーブルマナー講習。これも花嫁修業の一つ。



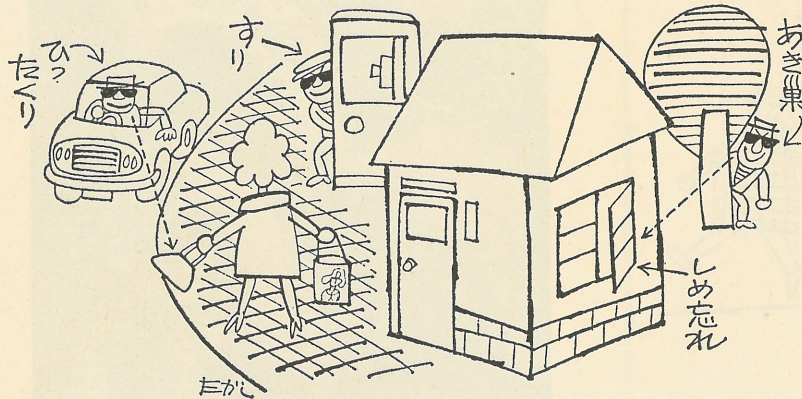
青年会だより

土浦の京成ホテルで
テーブルマナー講習

町の青年会では、先月九日ハイキングを兼ねたテーブルマナーを土浦市の京成ホテルで開催しました。このマナー講習によって、会員の生活向上はいうまでもなく式場等に参加した際に大いに約立こと
でしよう。
なお、マナー講習のおもな内容は次のおりでした。
実行委員 家政部・文化部
費用 1千5百円
参加者 39名
日程

危険がいっぱい

年末多忙、ついうっかりしがちな季節です。



〔十一月九日〕

7時 利根町を出発

10時 筑波山ハイキング

14時 テーブルマナー講習

15時 利根町着

参加者は、筑波山にハイキングしたあとの空腹をこらえて、テーブルマナーにのぞみましたが、ホテルのふんい気があまりにも鮮明だったためか、全員緊張しすぎて、笑い声ひとつでないまま終わってしまいました

広報文芸

俳句・・・ S・Y生

菊作る趣味持ち落葉掃きたむる
事務のペン握る手にひび切れており
小春日や飯場にもある茶の時
朝寒や尻を動かす車庫のバス

12月のくらしのメモ

▼十二月は主婦にとつて一年中で、やはりいちばん忙しい月。その上日あしが短くまごまごしていると、すぐ一日が終わってしまいます。

そこで、月のはじめにおよその日程表をつくり手ぎわよく家事をすませ、すっきりした気分ですっきり迎えます。

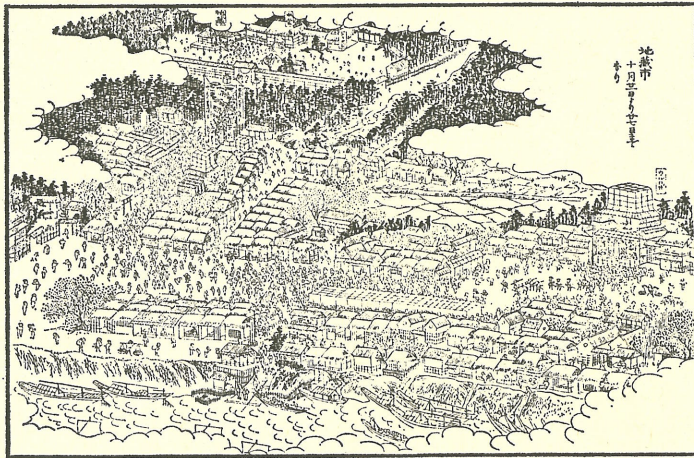
▼歳末たすけあい運動(一日)・・・恵まれない人びとに對して暖かいお正月を迎えてもらおうと、地域住民の自発的な運動として始まったもので、月末まで続けられます。

▼大雪(七日)・・・中国の二十四節気の一つ。太陽の黄経二五五度、高度三二度寒

『利根川図志』

本書は下総国布川(利根町大字布川)の医者赤松宗旦の著で、六巻からなり、内政外交ともに困難をきわめた幕末に刊行されたものといわれている。

昭和十三年岩波文庫から出版されているので、ご存じのかたも多いと思うが、ことしの三月、県で発行した茨城県史料・近世地誌篇の中にも全六巻がおさめられている。



地蔵市
十月二十一日より二十七日まで
なり(利根川図志から)

本書は、上利根川の下流房川の渡以下、赤堀川、権現堂川と分かれるところから筆を起し、中、下利根川の沿岸および両川に流れ入る手賀沼、印旛沼などをはじめ、その付近の社寺、名所、旧跡、物産、伝説などを川の流れに沿って利根川の川口銚子の浦まで、書きしるしたもので多くの地誌類を参考にし、古文書類を引用した上、八十余に及ぶ絵図などを掲載した本書は他に類例がないくらい詳しい地誌である。

なお、本書が図志といわれるのは、本文にふさわしい絵図が多数おさめられているからで、その絵図には、今日では得難いものが少なくない。特に布川地蔵市、布川大明神祭礼、木下河岸などは、地方民衆の生活、民俗資料としても珍重すべきものである。

ご存じですか

県鳥 ひばり

「ひばり」は益鳥として広く県内に生息し、多くの人に親しまれていますが「麦畑に

ひばり」といわれているように日本一の麦を生産している茨城県の鳥としてもふさわしいものです。

野鳥の保護と繁殖をはかるため、鳥獣審議会で決定されました。

(昭和40年11月3日指定)



共同募金完了のお礼

10月1日から実施されました、赤い羽根共同募金につきましては、100%を上回る優秀な成績をもって完了することができました。

みなさまがたの暖かいご支援に心からお礼を申し上げます。明るく住みよい町づくりと不幸な人たちのために今後ともいっそうのご協力をお願い申し上げます。

なお、募金の実績につきましては、下表のとおりご報告いたします。

昭和43年度共同募金実績(4地区)

地区別	目標額	実績額	達成率
文	47,160円	52,140円	110.6%
布川	71,850円	69,810円	97.2%
文間	51,300円	53,370円	104.0%
東文間	56,690円	68,750円	121.2%
合計	227,000円	244,070円	107.5%

さも次第にきびしくなります。

▼世界人権デー(十日)：一九四八年・パリの国連総会で「世界人権宣言」が採択されました。

▼年賀郵便特別取り扱い開始(十五日)：遠く離れた友や親類・縁者等への年に一度の賀状はおくるのももらうのも楽しいものです。早めにご用意をお願いします。

▼冬至(二十二日)：中国の二十四節気の一つ。太陽の黄経二七〇、高度三一度日照時間が一年中で最も短い日です。

▼クリスマス(二十五日)：いまから二千年ほど前にユダヤのベツレヘムの町の馬小屋でキリストが誕生した日を祝うものです。

▼官庁・会社ご用納め(二十八日)：とくに官庁関係にご用のあるかたは、早めにご用意をお願いします。

▼除夜の鐘(三十一日)：一年の最終日です。いよいよ新しい年を迎えようとするとき「除夜の鐘」が鳴り始めます。昭和七年のこの日、NHKが初めて除夜の鐘を全国中継しました。

みなさん、よいお年をお迎えください。

商工会だより

◆お忘れなく

青色申告のかたは、今月いっぱい帳簿のしめきりで、一月一日から決算の準備にはいるわけですが、十二月三十一日のたな卸しを忘れないようにしてください。

たな卸しは、売上げ、仕入れなどとともに決算のたいせつな基礎となるものです。おくれで在庫の調査をした場合は、特別な計算のやり方で、十二月三十一日現在にもどすこととなります。

また、所得税法の改正点の説明会や、決算の個別指導なども行ないますから、出席してよく聞いてください。とにかく忙しい時期ですから、今から準備しておいて、四月の申告になってからあわてるようなことのないようにお願いいたします。

◆火災共済制度

各地で大きな火災が続出しています。天気のよい日が続くとも空気が乾燥して、火災発生の危険が大きくなっています。火の元には十分注意してください。そして不慮の事故にそなえて、企業のための火災共済制度をご利用ください。

簡単な手続き
早い支払
健全な経営
掛金の割りもどし(配当)
これらを特長として運営しております、また掛金の割りもどし(一割配当)は、大きな特長の一つになっています。受け付けは商工会窓口です。再度申し上げますが、火の元には十分気をつけて、不慮の災

今月の納税【12月】

固定資産税(第3期)
建物掛金
国民年金(第3期)
(10・11・12月)
水道使用料

害にそなえて火災共済制度をご利用ください。
(利根町商工会事務局)

おふるのはいりかた

寒くなると、外出先からあるいは野ら仕事から帰って一ふるあびるのがなんともいえないのしみなものです。からだはあたたまるし、つかれはとれるし、まことに安上がりな(?)健康法です。ところで、そのおふるも、へたにはいると湯ざめをしてかぜをひいたり、熱すぎて、のぼせてしまったり、あまり

長湯をしてかえってからだをつかれさせたりします。まず、湯ざめの原因は、浴室が寒いことです。すぎ間風のはいるところをふさいだりビニールのカーテンで仕切ったりしましょう。浴室をあたたかにしたら、お湯はむしろぬる目が健康上いいようです。とくに高血圧のかたなどは、寒い浴室で熱いふるは禁物です。

このごろ、農家でもプロパンガスを使って湯をわかすところが多くなりました。一般にガスを使うときは、いっぺんに火を強くするより、多少ガスせんをしぼって、何回も湯をかき回しながらわかしただほうが効率がよいものです。お湯にはいつたら、ほんの弱火で、少しづつあたたためながらはいることです。強火でわかして、火を消すやりかたは感心しません。しかし、火を弱くしておく、風でほのおが消えてしまい、うっかりするとガス中毒にやられてしまいます。とくにガス類利用のふるへは、こどもひとりをお願いしておくのはやめましょう。

年末年始の防犯運動

一年の決算期を迎え、人びとの心はなんとなく気ぜわしく、落ちつかないものです。このためか十二月は他の月に比べて各種犯罪や事故が目だって多くなります。そこで警察では、毎年十二月から正月までの期間を「年末年始の防犯運動期間」として、犯罪や事故の予防活動に力を入れています。

この運動の重点事項は、おむね次のようなことです。で、町内のみなさんのご協力をお願いいたします。

- 少年の非行防止―街頭補導の強化
- 盗犯の予防―防止
- 暴力事犯の予防
- 金融機関および利用者に対する事犯の予防取り締まり



酔っ払い運転をやめましょう

酔っ払い運転をやめましょう

町勢 (昭和43.12.1 現在)	世帯数 1,769	
	人口 8,653	{ 男 4,215 女 4,438
発行所	利根町役場	加納久頭
町長	加納久頭	加納久頭
編集	総務課	加納久頭
電話	[利根] (029768) 9・69・108番	
印刷	倉沢印刷株式会社	